

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

資料5

1. 公民連携・広域連携の推進

実施項目	(1) PPP/PFIの推進	担当課	経営戦略課
		関係課	企画調整課、各課
概要	「草津市PPP/PFI手法導入優先的検討方針」に基づき、PPP/PFI（公民連携）手法の導入を検討するとともに、一定規模の市有空閑地の利活用について検討し、民間事業者の持つ活力を導入することで、より低廉かつ質の高い、効率的、効果的な事業に取り組みます。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	新たな公民連携手法の調査・研究／先進事例の周知	調査・研究・先進事例の周知			
②	「草津市PPP/PFI手法導入優先的検討方針」に基づく公民連携手法の検討・導入	検討・導入			
③	大規模空閑地(1,000㎡以上の空閑地)の状況確認	状況確認			
④	空閑地の利活用に向けた公共利用や処分を含めた民間活用の可能性に係る検討	調査・検討			

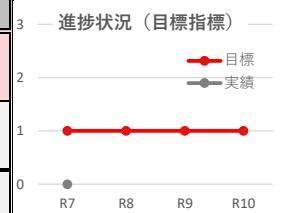
今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	先進事例の庁内周知	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
②	「草津市PPP/PFI手法導入優先的検討方針」に基づく公民連携手法の検討	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
③	大規模空閑地(1,000㎡以上の空閑地)の状況確認	計画										開始	完了
		実績											
④	空閑地の利活用に向けた公共利用や処分を含めた民間活用の可能性に係る検討	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
		計画											
		実績											
		計画											
		実績											

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	PPP／PFI手法による事業の件数	目標	1	1	1	1
		実績	0			
目標指標の進捗状況			目標を下回った			

進捗状況（目標指標）

期	目標	実績
R7	1	0
R8	1	
R9	1	
R10	1	



(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

1. 公民連携・広域連携の推進

実施項目	(2) 広域連携の推進	担当課	企画調整課
		関係課	経営戦略課、各課
概要	湖南広域行政組合や湖南総合調整協議会などにおいて、広域連携における課題解決に向けた協議等を行います。 また、近隣自治体と定期的に情報共有し、広域での実施により効率化が図れる事業について、連携して取組を進めます。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	湖南総合調整協議会への参画	参加・情報共有			
②	草津・栗東広域行政協議会の開催	開催・情報共有			
③	滋賀県草津線活性化・複線化促進期成同盟会への参画	参加・情報共有			
④	湖南広域行政組合議会定例会への参加	参加・情報共有			
⑤	おうみ自治体クラウド協議会、スマート自治体滋賀モデル研究会での共同事業の検討	共同事業の検討			

今年度の計画

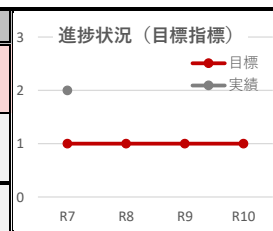
関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	湖南総合調整協議会総会への参加	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
②	草津・栗東広域行政協議会の開催	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
③	滋賀県草津線活性化・複線化促進期成同盟会総会への参加	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
④	湖南広域行政組合議会定例会への参加	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
⑤	共同調達に関する検討	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
		計画											
		実績											

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	広域連携による新たな共同研究・事業数	目標	1	1	1	1
		実績	2			
目標指標の進捗状況			目標を上回った			

進捗状況（目標指標）

Legend: 目標 (Target), 実績 (Actual)

指標	R7	R8	R9	R10
目標	1	1	1	1
実績	2			



(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

2. 事務事業の点検・見直し

実施項目	(1) 事務事業の整理・合理化	担当課	経営戦略課
		関係課	各課
概要	業務見直し工程表(スクラップロードマップ)の策定や、当初予算編成時点における事業費の削減等を通じて事務事業の整理・合理化を行うことにより、新たな行政課題に対応するための余力(財源、時間)の創出や、最適な経営資源の配分を図ります。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	業務見直し工程表の新規策定	新規策定	新規策定	新規策定	新規策定
②	業務見直し工程表の進捗管理	進捗管理			
③	当初予算編成時点における事業費の削減(事業等の廃止・見直し)	廃止・見直し	廃止・見直し	廃止・見直し	廃止・見直し

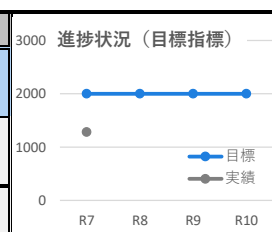
今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	対象事業の募集(全庁照会)	計画	開始	完了									
		実績											
①	対象事業の決定	計画		開始	→	→	→	→	→	→	→	完了	
		実績											
②	過年度策定事業のフォローアップ	計画	開始	→	→	→	→	完了					
		実績											
③	予算要求時に事業見直しチェックリストでの自己点検の実施	計画					開始	→	完了				
		実績											
③	令和9年度当初予算における「廃止・見直し事業一覧」とりまとめ・議会報告	計画									開始	完了	
		実績											
		計画											
		実績											

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	次年度当初予算編成における事業費の削減額(万円)	目標	2,000	2,000	2,000	2,000
		実績	1,283			
目標指標の進捗状況			目標を下回った			

進捗状況（目標指標）

年度	目標	実績
R7	2,000	1,283
R8	2,000	
R9	2,000	
R10	2,000	



(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

2. 事務事業の点検・見直し

実施項目	(2) 事務事業の点検とBPR手法を活用した業務の見直し	担当課	経営戦略課
		関係課	各課
概要	既存の業務プロセスに係る工程や処理時間を見える化し、業務の効率化につながるBPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)手法を活用した見直しに取り組むことにより、職員が本来担うべきコア業務に注力できる体制の構築等を図ります。また、職員提案制度等の機会を活用し、事業等の改善意識の醸成を図ります。		

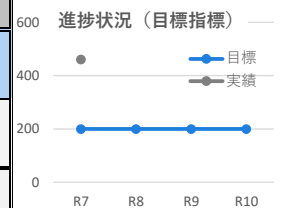
策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	BPR手法を活用した業務の見直し	各所管課における見直し			
②	国が示す主要な20業務の標準準拠システムへの移行、「書かない窓口」などの取組の検討	移行完了	新たな窓口業務の調査・研究		
③	職員提案制度の運用	周知・啓発、提案に係る審査			
④	国の「地方分権改革における提案募集」制度の活用	周知・啓発、提案			

今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	予算要求時に事業見直しチェックリストでの自己点検の実施	計画					開始	→	完了				
		実績											
②	標準準拠システムへの移行	計画	→	→	→	→	→	完了					
		実績											
②	自治体窓口DX(書かない窓口等)の検討	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
③	提案募集全庁照会、審査	計画		開始	→	→	→	→	→	→	→	完了	
		実績											
③	関係所属への実現検討依頼	計画				開始	→	→	完了				
		実績											
④	国・県への提案事業等の全庁照会(他市町の提案に対する共同提案の意向確認含む)	計画	開始	→	→	完了							
		実績											
④	国・県の検討結果の全庁周知	計画									完了		
		実績											

指標管理		R7	R8	R9	R10
指標	BPR手法による人件費の削減額(万円)	目標	200	200	200
		実績	461		
目標指標の進捗状況		目標を上回った			



(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

3. 人事マネジメント・働き方改革

実施項目	(1) 人材育成・確保の推進と職員の適正配置	担当課	職員課
		関係課	経営戦略課、各課
概要	「草津市人材育成・確保基本方針」に基づき、人材育成の目的や方向性、その進め方を明らかにするとともに、時代に 応じた行政サービスの在り方を見据えた人材育成・確保を行うことで、将来にわたって持続可能な自治体経営を実現し ます。 また、「草津市定員管理計画」に基づき、適正な職員数を管理するとともに職員の意向や適性を考慮し、組織マネジ メントの強化と人材育成の観点から適材適所の人員配置を図ります。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	職員・組織の理念ビジョンの明確化	運用			
②	人材育成評価制度の運用	運用			
③	適正な定員管理	運用			

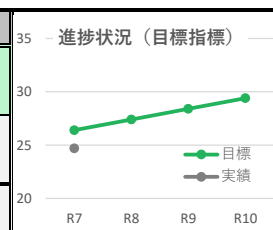
今年度の計画

関連 No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	管理職研修の実施	計画	開始	→	→	→	→	→	完了				
		実績											
①	キャリアデザイン研修の実施	計画							開始	完了			
		実績											
②	人材育成評価制度の運用	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
③	定員管理計画の運用	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
③	多様な試験手法の運用	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
		計画											
		実績											

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	「職員力の向上」についての市民満足度(%)	目標※	26.4	27.4	28.4	29.4
		実績	24.7			
目標指標の進捗状況			目標を下回った			

進捗状況（目標指標）

期	目標	実績
R7	26.4	24.7
R8	27.4	
R9	28.4	
R10	29.4	



※第2期草津市行政経営改革プラン策定時は、R6年度を21.2%と見込んでおり、そこから毎年度1ポイントずつ上昇する形で目標を設定していたが、R6年度実績は25.4%であったことから、目標を改めて上方修正した。

(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

3. 人事マネジメント・働き方改革

実施項目	(2) 職員の意識改革と職場環境の整備	担当課	職員課
		関係課	経営戦略課、各課
概要	働き方改革の取組を通して、職員の意識改革と多様で柔軟な働き方の実現を目指します。また、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、職場環境の整備を行うことで、職員の能力を最大限発揮できるよう努めます。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	ワーク・ライフ・バランスの実現	実施・見直し(調査・研究)			
②	職員の心身の健康づくりの推進	実施・見直し(調査・研究)			

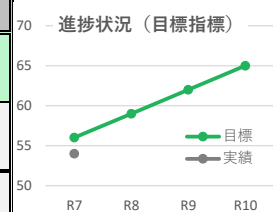
今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	時間外勤務の縮減・平準化	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
①	計画的な休暇取得の促進	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
①	テレワークの活用促進	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
①	時差勤務制度の活用促進	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
②	ハラスメント防止・メンタルヘルス対策	計画	開始	→	→	→	→	→	→	→	→	→	完了
		実績											
②	健康づくり研修、運動教室・啓発	計画	開始	→	→	→	→	→	→	→	→	→	完了
		実績											

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	職員アンケートに基づく職員満足度 (%)	目標	56	59	62	65
		実績	54			
目標指標の進捗状況			目標を下回った			

進捗状況（目標指標）

期	目標	実績
R7	56	54
R8	59	
R9	62	
R10	65	



(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

4. 財政マネジメント

実施項目	(1) 財政規律ガイドラインに基づく取組の推進	担当課	財政課
		関係課	経営戦略課、各課
概要	「草津市健全で持続可能な財政運営および財政規律に関する条例」および「草津市財政規律ガイドライン」に基づき、各種財政指標の遵守および財政規律の確保に向けた取組を推進することにより、健全で持続可能な財政運営を維持します。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	条例・ガイドラインに基づく決算分析や予算編成	実施			
②	ガイドラインの中間年度における見直し			実施	

今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	条例・ガイドラインに基づく決算分析			開始	→	完了							
①	条例・ガイドラインに基づく予算編成								開始	→	→	完了	
	計画												
	計画												
	計画												
	計画												

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	予算・決算における各種財政指標の分析を通じた健全で持続可能な財政運営の維持	目標	維持	維持	維持	維持
		実績	維持			
目標指標の進捗状況			目標通り			

(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

4. 財政マネジメント

実施項目	(2) 使用料等の適正化と公平性の確保	担当課	経営戦略課
		関係課	財政課、各課
概要	公共施設や行政サービス等に係る使用料等について、直近の物価状況等を踏まえながら、全庁的な見直しを実施し、「市民負担の公平性」および「適正な受益者負担」を維持します。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	使用料等の全庁的な見直し	見直し	改定		
②	制度改正等に伴う使用料等の見直し	適宜実施			
③	使用料等の全庁的な見直し(次期)				検討

今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	全庁的な使用料等の見直しにより改定した新料金の施行	完了											
②	所管課との協議	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	計画												
	実績												
	計画												
	実績												
	計画												
	実績												

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	使用料等の全庁的な見直し	目標	実施	—	—	—
		実績	実施			
目標指標の進捗状況			目標通り			

(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

5. 公共施設等マネジメント

実施項目	(1) 公共施設等の総合的な管理	担当課	公共建築課
		関係課	各課
概要	「草津市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の配置最適化、財政負担の軽減・平準化のための長寿命化、維持保全費の縮減および各種点検の実施によるコンプライアンスの確保に向けた取組を進めます。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	公共施設等総合管理計画に基づく目標値の管理	フォローアップ	見直し	フォローアップ	
②	公共施設等総合管理計画の改訂	情報収集・研究	改訂		
③	公共施設等の再整備方針等の作成	調査・研究			
④	定期点検・劣化度調査の実施	定期点検・劣化度調査			
⑤	短期実施計画の年次改訂	年次改訂の実施			
⑥	中長期保全計画の改訂	情報収集・研究			
⑦	地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)の検討	課題整理と手法の調査・検討(R6～)			

No①および②について、未だ人口増加局面にある本市の現状において、新たな社会資本施設の整備や既存施設の増築等により公共施設の延床面積が増加している現状に加え、施設の長寿命化および工事費の縮減・平準化を進めるための中長期保全計画改訂内容との関連性も踏まえた再検討が必要であるため、令和10年度以降での改訂を検討する。

No⑦について、令和6年度から課題整理や導入する場合の事業手法等について検討した結果、導入は短期的ではなく中長期的な視野で判断していく結論となり、事業者側の状況等について今後継続して注視していく方針とする。

今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	年次フォローアップ	計画	開始	完了									
	実績												
②	情報収集・研究	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	実績												
③	調査・研究	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	実績												
④	定期点検・劣化度調査の実施	計画		開始	→	→	→	→	→	→	→	→	完了
	実績												
⑤	年次改訂の実施	計画	開始	→	→	→	→	→	完了				
	実績												
⑥	情報収集・研究	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	実績												
⑦	地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)の検討	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	実績												

指標管理			R7	R8	R9	R10	進捗状況（目標指標） 
指標	建築基準法第12条に基づく法定点検の実施率(%)	目標	100	100	100	100	
		実績	100				
目標指標の進捗状況			目標通り				

(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

5. 公共施設等マネジメント

実施項目	(2) 公共施設の運営の効率化	担当課	経営戦略課
		関係課	各課
概要	「草津市指定管理者選定評価委員会」による指定管理施設の評価・選定を計画的に実施するとともに、これらの過程で生じる新たな課題を抽出し、必要な見直しを行うことにより、更なる指定管理者制度の成熟を図ります。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	草津市指定管理者選定評価委員会による施設の評価	次年度に候補者の選定を控える施設の評価			
②	草津市指定管理者選定評価委員会による候補者の選定	次年度に次期指定期間が始まる施設の選定			
③	賃金スライド制度の導入による効果の検証	効果の検証			
④	制度の成熟に向けた更なる指定管理者制度の見直し	見直し(調査・研究)			実施
⑤	施設の運営状況等の情報公開・市民等との情報共有	情報公開・情報共有			

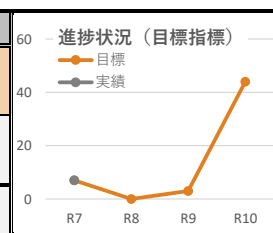
今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
②	草津市指定管理者選定評価委員会(候補者の選定)の実施					開始	→	完了					
③	賃金スライド額に関する数値の通知							完了					
④	指定管理者制度の課題抽出	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
⑤	事業計画書のホームページ公開												完了

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	指定管理施設の評価 指定管理者制度の見直し	目標	7	—	3	44 制度見直し
		実績	7			
目標指標の進捗状況			目標通り			

進捗状況（目標指標）

指標	R7	R8	R9	R10
目標	7	0	3	44
実績	7	0		



(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

6. DXの推進

実施項目	(1) アナログ規制の点検・見直し	担当課	経営戦略課
		関係課	各課
概要	デジタル化を阻害しているアナログ的な手法を前提とした規制や手続について、国が示すマニュアル等を踏まえ、全庁的な点検・見直しを行い、市民サービスの向上や行政運営の効率化を図ります。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	条例や規則等の点検・工程表の作成	実施			
②	規制の見直しの検討			工程表に基づき検討	
③	条例・規則等の改正			必要に応じて改正	
④	規制の見直し(デジタル技術の導入)			順次導入	

今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
②③	工程表のフォローアップ	計画		開始	完了								
		実績											
②③	工程表の進捗管理	計画										開始	完了
		実績											
④	規制の見直しにかかるデジタル技術の導入・検討	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
		計画											
		実績											
		計画											
		実績											
		計画											
		実績											

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	アナログ規制の点検の実施	目標	実施	—	—	—
		実績	実施			
目標指標の進捗状況			目標通り			

(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題

第2期草津市行政経営改革プランの実施計画工程表(R8)

6. DXの推進

実施項目	(2) 先端技術の活用	担当課	経営戦略課
		関係課	各課
概要	AIをはじめとする先端技術について、様々な手法により活用に係る検証を行い、業務の効率化や費用対効果が見込める場合は、積極的に導入します。 また、先端技術の活用により生み出された時間や労力を、窓口対応等の相談業務や、現場における施策の実施、政策的判断を伴う付加価値の高い業務等に振り向け、市民サービスの向上や行政運営の効率化を図ります。		

策定当初のスケジュール

No.	取組項目	R7	R8	R9	R10
①	先端技術の導入に係る検証	適宜検証			
②	先端技術の導入	順次導入			
③	国が示す主要な20業務の標準準拠システムへの移行、「書かない窓口」などの取組の検討	移行完了	取組の検討		

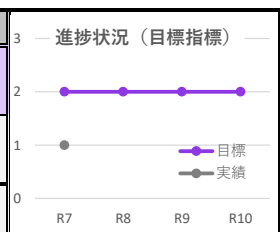
今年度の計画

関連No.	タスク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	先端技術の導入に係る検証	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
②	新たな業務用ツールの検討・検証・活用	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
②	伴走支援等によるDXの取組の推進	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
③	標準準拠システムへの移行	計画	→	→	→	→	→	完了					
		実績											
③	自治体窓口DX(書かない窓口等)の検討	計画	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		実績											
		計画											
		実績											

指標管理			R7	R8	R9	R10
指標	コストや職員の作業時間の削減効果が見込める業務への先端技術の導入件数	目標	2	2	2	2
		実績	1			
目標指標の進捗状況			目標を下回った			

進捗状況（目標指標）

指標	R7	R8	R9	R10
目標	2	2	2	2
実績	1			



(期末評価)

工夫・改善	取組成果	課題